

平成19年度情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況（概要）
～ 情報公開の請求者数が過去最多 ～

I 情報公開制度の運用状況

「行政の透明性」を高め、「開かれた県政」をさらに推進していくため、県民の皆さんとのより一層の情報共有化をめざして、情報公開制度を実施しています。

1 情報公開の請求状況

請求者数は、制度発足以来最多となりました。請求件数も過去最多を記録した平成17年度に次ぐ件数となりました。

年 度	請 求 者 数	請 求 件 数
58～14	8, 414人	64, 044件
15	1, 561	5, 349
16	1, 356	6, 953
17	1, 544	22, 746
18	2, 006	15, 649
19	3, 325	21, 113
計	18, 206	135, 854

(1) 前年度との比較

	19年度	18年度	増 減
請求者数	3, 325人	2, 006人	+1, 319人
請求件数	21, 113件	15, 649件	+5, 464件

(2) 請求件数の多い行政文書（上位5項目）

19年度	18年度
①建築計画概要書(4,398件)	①建築計画概要書(6,581件)
②政治資金収支報告書等(2,346件)	②古物営業関係文書(1,321件)
③死体検案書等(2,229件)	③建設リサイクル法届出書等(1,082件)
④古物営業関係文書(1,653件)	④県発注工事の設計書等(604件)
⑤特定高校の設計図書(1,315件)	⑤政治資金収支報告書等(413件)

○ 請求件数が多い上位5項目で全体の56.6%を占めています。

(3) 請求件数の多い部局（上位5部局）

部 局 別	19年度 (割合)	18年度	前 年 比
県土整備部	6, 005件 (28.4%)	9, 394件	△3, 389件
警察本部長	4, 607件 (21.8%)	2, 555件	+2, 052件
選挙管理委員会	2, 445件 (11.6%)	437件	+2, 008件
総務部	1, 785件 (8.5%)	99件	+1, 686件
県民部	1, 627件 (7.7%)	304件	+1, 323件

○ 県土整備部では建築計画概要書が7割、警察本部長では死体検案書等及び古物営業関係文書が8割を占めています。選挙管理委員会では政治資金収支報告書等が9割、総務部では特定高校の設計図書が7割、県民部では私立学校の定期検査結果資料等が7割を占めています。

2 情報公開請求の処理状況

(平成 19 年度)

公開	一部公開	非公開	計
9, 529件	10, 431件	1, 153件	21, 113件

- 請求件数のうち、全部を公開した割合は 45.1% (平成 18 年度 74.7%)、一部を公開した割合は 49.4% (平成 18 年度 22.7%)、全部を非公開とした割合は 5.5% (平成 18 年度 2.5%) となっています。
- 非公開理由の内訳は、個人に関する情報 9,692 件 (平成 18 年度 3,391 件)、法人等に関する情報 4,157 件 (平成 18 年度 1,125 件)、事務等に関する情報 762 件 (平成 18 年度 673 件) となっています (1 件の文書で複数の非公開理由に該当する場合があります)。
- なお、非公開 1,153 件のうち、785 件は文書不存在、356 件は存否応答拒否、2 件は却下によるものです。

3 不服申立件数と処理状況

(平成 19 年度)

不服申立件数			処理状況						
前年度までの継続審議	19 年度受理 (諮問件数)	情報公開審査会からの答申					取下げ	中断	審議中
		請求人主張全部認容	請求人主張一部認容	請求人主張否認					
191 件	4 件	187 件	12 件	0 件	4 件	8 件	0 件	3 件	176 件

- 平成 19 年度に受理した諮問は 187 件 (平成 18 年度 9 件) となり大幅に増加しました。

4 県主導の第三セクター等の情報公開について

県主導の第三セクター等 37 団体においても、各団体の規程に基づき情報公開制度を運用しており、平成 19 年度は 3 団体に対して 13 件の公開申出がありました。

また、指定管理者にも同様に情報公開制度を運用することを条例で求めており、平成 19 年度は、1 団体に対して 2 件の公開申出がありました。

II 個人情報保護制度の運用状況

県内における個人情報の取扱いによる個人の権利利益の侵害の防止等を目的として、個人情報保護制度を実施しています。

1 利用状況

年度	利用者数 (人)	利用件数 (件)									
		自己情報の請求件数					小計	是正 ※2	問合せ照会	苦情相談等	合計
		開示請求	簡易開示	訂正請求	利用停止請求※1						
2~14	214,955	541	209,735	21		210,297	4	4,763	101	215,165	
15	10,340	99	9,867	2		9,968	0	375	2	10,345	
16	8,532	129	8,091	0		8,220	6	316	5	8,547	
17	9,006	154	8,371	2	0	8,527		442	37	9,006	
18	9,743	372	8,988	5	24	9,389		327	27	9,743	
19	11,560	363	10,264	0	9	10,636		910	14	11,560	
計	264,136	1,658	255,316	30	33	257,037	10	7,133	186	264,366	

※1 平成 17 年 4 月 1 日から、是正の申出制度に代わり導入されました。

※2 平成 16 年度末で廃止されました。

2 開示請求等の処理状況

(平成 19 年度)

開 示 請 求					計
開 示	一部開示	不開示	取下げ	却下	
207 件	126 件	26 件	1 件	3 件	363 件

- 部局別では、開示請求 363 件のうち、警察本部長が 142 件、病院事業庁が 68 件、教育委員会が 45 件、保健福祉部が 38 件などとなっています。
- 不開示のうち 25 件は文書不存在によるものです。
- 自己情報の利用停止請求は 9 件あり、利用停止 1 件、利用不停止 8 件の決定がされました。

※簡易開示（口頭で請求して、その場で開示を受ける）による請求が多かった個人情報

19 年 度		18 年 度	
①高等学校入学者選抜	(7,521 件)	①高等学校入学者選抜	(6,586 件)
②公立学校教員採用候補者選考試験	(652 件)	②公立学校教員採用候補者選考試験	(635 件)
③警察官採用試験	(323 件)	③警察官採用試験	(362 件)

- 開示の対象者（受験者数等）に対して請求者の割合は 17.2%で、最も請求が多かった高等学校入学者選抜については 73.3%となっています。

3 不服申立件数と処理状況

(平成 19 年度)

不服申立件数			処 理 状 況					
前年度までの継続審議	19年度受理（諮問件数）	個人情報保護審査会からの答申	個人情報保護審査会からの答申			取下げ	審議中	
			請求人主張全部認容	請求人主張一部認容	請求人主張否認			
24 件	23 件	1 件	19 件	16 件	1 件	2 件	1 件	4 件

- 請求人主張全部認容の答申が平成 18 年度末の 0 件から、平成 19 年度末は 16 件に増加しました。

4 県の個人情報取扱事務登録件数・事業者の個人情報取扱業務登録件数

県の機関において、個人を検索しうる形で個人情報が記録された行政文書を取り扱う事務として、平成 19 年度末に事務数で 2,768 件、文書件名数で 8,425 件が登録されています。

また、個人情報取扱業務の登録については、新たに 172 事業者、業務数で 375 件の登録がありましたが、291 事業者、業務数で 542 件の廃止がありましたので、平成 19 年度末では、8,106 事業者、業務数で 14,338 件の登録となりました。

「個人情報取扱業務登録制度」とは

民間事業者が取り扱う個人情報の目的や収集する項目などを県に登録し、ホームページや県政情報センターなどで県民の皆様にご覧いただくものです。県では、平成 2 年以降、条例に基づいてこの制度を実施しています。

5 県における個人情報に係る事故・不祥事の状況と新たな対策

県における個人情報に係る事故等が、平成 19 年度は 16 件ありました。実施機関別では、知事が 9 件（56.3%）、教育委員会が 7 件（43.8%）となっています。また、知事における部局別では、総務部が 1 件、環境農政部が 1 件、保健福祉部が 3 件、商工労働部が 2 件、県土整備部が 1 件、地域県政総合センターが 1 件となっています。

平成 19 年度における新たな事故等防止策として、職員が日常的に携帯できる啓発カード 33,000 部を作成し、平成 19 年 11 月 1 日付けですべての職員に配付しました（公安委員会及び警察本部長については別途対応）。また、個人情報を持ち運ぶ際の事故防止のため、情報公開課で防犯ブザー付きカバン 5 個を購入し、希望する所属への貸出しを開始しました。

6 制度の普及活動

個人情報保護に関する過剰ともいえる反応が懸念されていることから、個人情報の有益な利用と保護のバランスを図れるよう、過剰反応の具体的な事例とその対応策を記載したパンフレットを自治会や学校等に約 3 万部配布しました。また、内閣府と共催で「個人情報保護法説明会・相談会」を開催したところ、定員を超える応募をいただき好評でした。

行政文書公開請求の推移

人数・件数

25000

20000

15000

10000

5000

0

58

59

60

61

62

63

元

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度

年度